

メッセージ 6

新エルサレムを生かし出し、成し遂げる

聖書： コリント 1:30 . 啓 21:2, 9-11, 18-20 . 22:1-2 前半, 17 前半

・新エルサレムのビジョンは時代のビジョンです。時代の務めの中にある時代のビジョンにしたがって神を生き神に仕えることは、新エルサレムを生かし出し、成し遂げることです 使徒 26:19 . 22:15 . 啓 21:9-11 :

- A . 「過去六十九年のわたしの聖書の学びの後、わたしは何を見ただでしょうか？ わたしは新エルサレムを見たと言います。これがわたしのビジョンです。これがわたしの啓示です。これがわたしの務めです」(混ざり合いに関する実行的な要点、36-37 ページ)。
- B . 新エルサレムは聖書の啓示全体の総合的に構成しており、新エルサレムは神の永遠のエコノミーの究極の目標です エペソ 2:10 . 啓 21:2。
- C . すべての地方召会は新エルサレムの縮図であるべきであり、すべての信者は「小さい新エルサレム」であるべきです。新エルサレムに帰属するものは何であれ、わたしたちの団体の経験、また個人の経験であるべきです 参照、22:1-2 前半。
- D . 新エルサレムを生かし出すとは新エルサレムになることです。新エルサレムを成し遂げるとは新エルサレムを建造することです 19:7 . コリント 3:12 前半。

・わたしたちのクリスチャン生活と召会生活で新エルサレムを生かし出し、成し遂げることは、わたしたちが虹(すなわち恵みの新契約の実際)としての新エルサレムになることにおいて究極的に完成し、神の義、聖、栄光を表現します 啓 21:18-20 . ガラテヤ 4:26-28, 31 :

- A . 神がノアと立てた契約、そして神の契約のしるしとしての虹は、わたしたちが契約の召会であって、恵みの新契約の実際の中に生きていることを表徴します 創 9:8-17。
- B . 神の御座の周りの虹は、神が契約を立てる神、信実な神であって、彼の裁きを地上で執行しているとき、彼の契約を守ることを表徴します 啓 4:3 . エゼキエル 1:26-28。
- C . 虹の三つの主要な色は、青(サファイアの御座の色で、神の義を表徴する 26 節 . 詩 89:14)、赤(聖別する火の色で、神の聖を表徴する エゼキエル 1:4, 13, 27 . ヘブル 12:29)、黄(輝く琥珀金の色で、神の栄光を表徴する エゼキエル 1:4, 27 . ヘブル 1:3)です :

- 1 . 人が墮落して罪深くなったので、命の木への道が、神の義、聖、栄光によって閉ざされました 創 3:24。
- 2 . キリストは十字架上で死んで神の義、聖、栄光の要求を満たし、復活させられてわたしたちの義、聖別、栄光となりました コリント 1:30 . エゼキエル 36:26-27。
- 3 . 義、聖、栄光の虹で表徴されるキリストご自身が、神の民に与えられた神の契約であり、彼らを「キリスト化」して、神格においてではなく命と性質と表現において神であるのと全く同じにします イザヤ 42:6 . ヘブル 8:10-12。

- D . キリストはわたしたちに至る神からの知恵であり、ご自身を義（わたしたちが霊の中で再び生まれるため）、聖別（わたしたちが魂において造り変えられるため）、贖い（わたしたちが体において変貌させられるため）としてわたしたちの中に伝達します コリント 1:30 . ローマ 8:10 . 12:2 . 8:23 . ピリピ 3:21 :
- 1 . キリストは召会を愛して、彼女のためにご自身を捨てました これは、わたしたちの贖い主としてのキリストがわたしたちの義となって、わたしたちを義とすることです エペソ 5:25。
 - 2 . キリストは召会を聖化し、言葉の中の水の洗いによって召会を清めています これは、命を与える霊としてのキリストがわたしたちの聖別となって、わたしたちを聖化することです 26 節。
 - 3 . キリストは、しみやしわや、そのようなものが何もなく、聖くて傷のない栄光の召会を、ご自身にささげます これは、わたしたちの花婿としてのキリストがわたしたちの栄光となって、わたしたちを栄光化することです 27 節。
 - 4 . キリストを神の多種多様な知恵としてわたしたちの中に伝達することは、わたしたちを三一の神の有機的な傑作とならせ、神であるすべての知恵ある展覧、詩とし、神の無限の知恵と神聖な設計を表現します コリント 1:30 . エペソ 2:10 . 3:9-11。
- E . わたしたちは永遠において新エルサレム（その土台が虹のようである都 啓 21:19-20）であり、虹となって神の信実を証しします。神は彼の新契約を完成して、わたしたちを、義、聖、栄光としての彼であるのと全く同じにします 10-11 節。
- F . 虹は、神が彼の契約を守ることで信実のしるしであり、もはや死の裁きがないことを表明します。神は彼の言葉に対して信実であり、彼の言葉は遺言、契約です :
- 1 . わたしたちは墮落しており、滅びるべきなのですが、神は彼の信実によって、わたしたちを滅びから免れさせました 哀 3:22-23。
 - 2 . わたしたちは召会生活の中で確信し、平安でいることができます。なぜなら、もはや死がないからです。召会の中で、わたしたちは絶えず命を享受します ヨハネ 10:10 後半 . コリント 5:4。
 - 3 . わたしたちは新契約の下で生きるべきであり、どのような失敗、弱さ、暗やみ、消極的な事も信じてはなりません。わたしたちは契約を持つ民であり、あらゆる境遇に対応する約束の聖書を持っています 参照、ローマ 8:1 . コリント 12:9 . テモテ 1:10 . 2:1 . ユダ 24 節 . ヨハネ 1:9 . コリント 1:9 . ペテロ 1:4。
- G . この虹の霊的な実際は今日、召会の中で現れるべきです。わたしたちは神に完全な機会を与えて、聖別する火としてわたしたちの中で働いていただき、わたしたちを彼の義なる臨在で満たしていただく必要があります。それは、わたしたちの組み合わせが団体のキリストとなることによって、彼に光り輝く表現を得させるためです エゼキエル 1:5-14, 26-28。
- . どの召会にも神の義（神の手続き）の基礎、神の聖（神の性質）の過程、神の栄光（神の表現）の目標があって、わたしたちを神の心の中にもたらし、地方召会を通してキリストのからだの実際がなければなりません。これはローマ人への手紙の啓示であって、わたしたちはそれを生かし出して新エルサレムとなり、それを成し遂げて新エル

サレムを建造しなければなりません：

- A．キリストの死は神の義のためであり、彼の復活は神の聖のためであり、彼の昇天は神の栄光のためです。キリストが戻って来るとき、彼の聖徒たちの栄光化が究極的に完成されます 参照、 コリント 3:3, 6, 8-9。
- B．キリストはわたしたちのために十字架上で、わたしたちの身代わりとして死んで、神の義なる要求を満たし、わたしたちを義とし、ご自身を命としてわたしたちの中に分与することができるようにしました ヨハネ 19:34 .ローマ 1:17 .3:23-25 .5:18 .啓 22:14：
- 1．新エルサレムは神の全体的な救いの具体的表現であり、神の全体的な救いは基礎としての神の義と、究極的完成としての神の命との構成です 詩 89:14 .ローマ 5:18。
 - 2．正当なクリスチャンは、キリストと共に死に、日ごとにこの事実にしたがって振る舞う人です。信者はもし天然の方法で生きるなら不義ですが、十字架の死を経験するなら、あらゆる事で、あらゆる人に対して、あらゆる面で義となります ガラテヤ 2:20。
 - 3．キリストの死と、わたしたちがキリストと共に死ぬことだけが、神の義の要求を満たし、神に立場を与え、義によって神聖な命としてのご自身を、わたしたちの全存在の中に分与することができるようにします。それは、わたしたちが命によって飲み尽くされ、命の都となるためです ローマ 8:10, 6, 11 . コリント 5:4。
 - 4．新契約の奉仕者として生活し仕えることは、義の道を取り、わたしたちには神のしもべとなる何の資格もないこと、肉の中の人として、わたしたちは死と葬り以外に用途がないことを承認することです マタイ 3:13-17 . 21:32。
- C．聖別することは、聖別の主観的な活動です。それは活動の中の聖別です：
- 1．聖別とは、「その霊、聖なる方」としての復活したキリストであり、わたしたちの霊の中の聖別する霊であって、神の聖なる性質としてのご自身をわたしたちの中に造り込み、わたしたちを聖なる都とします テサロニケ 1:5-6 . 5:23 . ローマ 6:19, 22 . 15:16 . 8:4。
 - 2．神聖な子たる身分のための神聖な聖別は、神聖なエコノミーの中心であり、新約における啓示の中心思想です ヘブル 2:10-11 . エペソ 1:4-5。
 - 3．神聖な聖別は神聖なエコノミーを完成することでの保持する路線、神の有機的な救いの過程であり、人を神化し、人を神格においてではなく命と性質において神とする神の行動です 4-5 節 . 啓 21:2。
 - 4．新契約の奉仕者として生活し仕えることは、神の福音の労苦する祭司として、命の新しさの中を歩き、霊の新しさの中で仕えて、救われた罪人を、聖霊の中で聖別された受け入れられるささげ物として神にささげることです ローマ 6:4 . 7:6 . 15:16。
- D．三一の神の分与の究極の目標は、神がキリストのからだを通して表現され、召会の中で栄光を得ることです エペソ 3:20-21 . ローマ 8:19, 21, 28-30 . 16:27：
- 1．ヨハネ第 17 章の一は召会です。この一が完全に実現するとき、御子は召会の中で御父の栄光を現します 1, 21-23 節。

- 2 . これは、正当な召会生活があるところではどこでも、御父の栄光の現れがあることを示します。なぜなら召会生活は、御父を表現するからです。
 - 3 . 新契約の奉仕者として生活し仕えることは、すべてを神の栄光のために行ない、キリストを高く上げることです コリント 10:31 . ピリピ 1:20 . コリント 4:5。
- E . 三一の神の分与は彼の義に基づき、彼の聖別を通して、彼の栄光へと至ります。これはわたしたちが新エルサレムとなるためであり、キリストをわたしたちの義の堅固な土台、わたしたちの聖別の純粋な構成、わたしたちの栄光の光り輝く表現とします 啓 21:2, 9-11。
- F . こうして、手順を経て究極的に完成された神であるその霊と、手順を経て究極的に完成された召会である花嫁は、結合されて一つの実体となり、永遠にわたって愛する夫婦となります 22:17 前半 . 参照、 コリント 6:17。